

## 「G空間シティ構築事業」(総務省平成25年度補正予算)の採択について

### 1 内容

#### (1)事業名

総務省委託事業「G空間シティ構築事業」(別紙1、2参照)

#### (2)スケジュール

平成26年7月18日 :採択通知

平成26年8月下旬 :国との委託契約

平成27年3月 :成果報告

#### (3)事業目的

G空間(位置が関連付けられたすべての情報:測位情報、気象情報等)のICTによる利活用を促進し経済の成長力の底上げ及び国土の強靭化を図る。

### 2 事業実施体制

#### (1)代表団体

北海道岩見沢市

#### (2)実施責任者

一般社団法人北海道総合研究調査会

#### (3)構成団体

秋田県大館市、鹿角市、

北海道大学、酪農学園大学、秋田職業能力開発短期大学校、

いわみざわICT(GNSS等)農業利活用研究会、JAあきた北、JAかづの

日立造船(株)、ダットジャパン(株)、(株)スマートリンク北海道、(有)アグリウェザー、

イーサポートリンク(株)、(株)はまなすインフォメーション、(株)東光ホールディングス

### 3 事業概要(別紙3参照)

「基幹産業(農業)の振興による地域活性化」と「積雪寒冷地における災害対策」について

・「農業気象と高精度測位情報を併用した最先端ICT農業」の高度化

・市、自衛隊、警察、消防で災害発生時にリアルタイムで情報共有するシステム

・高精度測位情報を活用した除排雪支援

・豪雪によるバス運休の早期復旧を目的としたネットワークカメラによる道路状況把握  
に関する実証を行うもの。

# 別紙1

平成 26 年 7 月 18 日

## 平成 25 年度補正予算「G 空間シティ構築事業」に係る委託先候補の決定

総務省は、平成 25 年度補正予算「G 空間シティ構築事業」に係る提案について、外部有識者による評価を踏まえて委託先候補を決定しましたので、お知らせします。

### 1 事業の概要

G 空間情報の ICT による利活用を促進し、経済の成長力の底上げ及び国土の強靭化を図るため、以下の事業を総務省の委託事業として実施するものです。

#### (1) 世界最先端の G 空間防災モデルの確立に関する実証事業

(1)-a 波浪計のデータ等を利用した津波等の災害予測及び情報伝達の実証事業

(1)-b 都市災害時の地下街等閉鎖空間における情報伝達の実証事業

(1)-c 山間部や過疎地等における豪雨・洪水の迅速把握及び情報伝達の実証事業

#### (2) 先進的・先導的な G 空間利活用モデルの確立に関する実証事業

(2)-a 高精度測位やビッグデータを活用したネットワークロボットに関する実証事業

(2)-b 3 次元地図等を利用したバリアフリーナビの実現に関する実証事業

### 2 決定内容

平成 26 年 4 月 15 日(火)から同年 5 月 16 日(金)まで公募を行ったところ、29 件の提案がありました。

今般、G 空間シティ構築事業等の評価に関する会合における評価結果を踏まえ、以下の 10 件を委託先候補として決定しました。

#### 【(1)-a 波浪計のデータ等を利用した津波等の災害予測及び情報伝達の実証事業】

	代表提案団体	事業名	実施地域
1	東北大学(災害 科学国際研究所)	リアルタイム津波浸水・被害予測・災害情報配信に よる自治体の減災力強化の実証事業	高知県、高知市、 宮城県石巻市、 東松島市、 静岡県静岡市
2	湘南広域都市 行政協議会	レジリエントシティ湘南 ～時間や季節に応じた人的被害予測及び人やモノ の位置に応じた情報伝達・制御で実現する防災モデ ル実証事業～	神奈川県藤沢市、 茅ヶ崎市、寒川町

【(1)-b 都市災害時の地下街等閉鎖空間における情報伝達の実証事業】

	代表提案団体	事業名	実施地域
3	立命館大学	被災に伴い制限された通信環境下における、地下空間を含む情報伝達・避難誘導支援の実現	大阪府大阪市、愛知県名古屋市、東京都

【(1)-c 山間部や過疎地等における豪雨・洪水の迅速把握及び情報伝達の実証事業】

	代表提案団体	事業名	実施地域
4	徳島県	戦略的災害医療“G 空間”プロジェクト	徳島県、美馬市
5	北九州市	災害時の「電力確保」まで想定した世界最先端の G 空間防災モデルの構築	福岡県北九州市、直方市、行橋市、香春町、苅田町
6	人吉市	G 空間技術を活用した地域連携型防災まちづくり実証事業	熊本県人吉市、鹿児島県伊佐市、湧水町

【(2)-a 高精度測位やビッグデータを活用したネットワークロボットに関する実証事業】

	代表提案団体	事業名	実施地域
7	岩見沢市	高精度測位やビッグデータを活用したネットワークロボットに関する地域利活用モデル実証事業	北海道岩見沢市、秋田県大館市、鹿角市

【(2)-b 3次元地図等を利用したバリアフリーナビの実現に関する実証事業】

	代表提案団体	事業名	実施地域
8	株式会社横須賀 テレコムリサーチパ ーク	オープンデータによるG空間地域プラットフォーム整備事業	神奈川県横須賀市、 東京都豊島区
9	公益財団法人 京都高度技術 研究所	多様なバリア情報のオープンデータ活用によるオープニングノベーションとシームレスな3次元バリアフリーナビゲーションによって創造する新たな観光移動スタイル革新の実証	京都府京都市、 滋賀県大津市
10	久米島町	沖縄離島G空間シティ構築事業	沖縄県久米島町、 石垣市、与那国町